



8月8日午前11時から、学者村管理センター前で行われた記念式典には、県をはじめ立科町・長門町の関係者、および工事関係者らが参列。ともしび台の点灯式を行い、事業の完成を祝いました。

このため県では、昭和58年度に改良ルートの大規模化に対し、交通の安全を確保することが望まれていました。

そのため、近年の自動車交通の増大、および車両の大型化に対し、交通の安全を確保すること

古くは江戸時代から、中山道の一部として東信と中・南信、さらには江戸と京の都を結んで、文化・経済の交流を担う道路として歴史とともに重要な役割を果してきた国道142号。現代では沿線周辺の観光地への輸送確保、地域産業の発展

を支えるとともに、上信越自動車道と中央自動車道を結ぶ、経済交流圏上、非常に重要な幹線となっています。

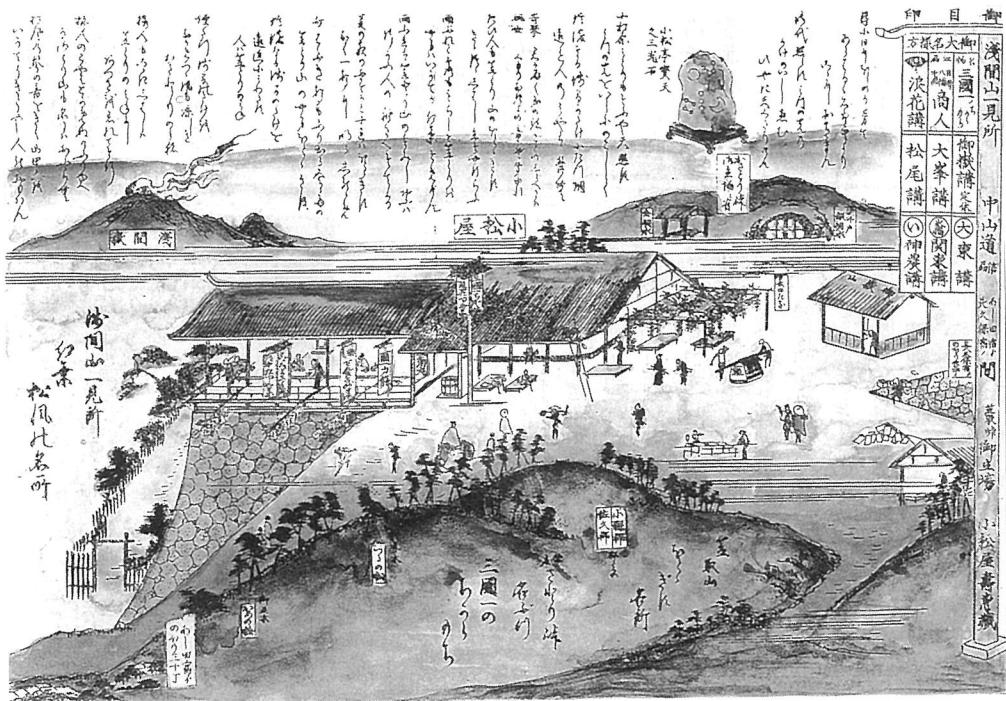
しかし、笠取峠をはさんで前

後の立科町・長門町間の約5kmは、急峻な地形のため急勾配で、カーブが多くしかも道幅が狭い

ため、近年の自動車交通

の選定にとりかかり、59年度に工事に着手。

63年12月には長門側の第一工区（1,200m）が、また平成4年10月には第二工区（891m）が供用開始となり、今回残りの第三工区（919m）の供用が開始されました。あわせて立科町側の工区（1,760m）も順次改良工事が進められ、今春、頂上の舗装工事が完了したことにより、全長4,770mの事業が着



◇この図版は、長久保・竹内純男さん所蔵の版画に彩色したものです。

○ 国道142号 路線の概要

◇起点・終点

起点／長野県北佐久郡軽井沢町
終点／長野県諏訪郡下諏訪町

◇整備概要

実延長／61.4km
改良率／54.2km (88.3%)
舗装率／61.4km (100.0%)

(平成7年8月8日現在)

※軽井沢町中軽井沢～佐久市野沢間(25.0km)は一般国道18号・国道141号重用。



○ 事業の概要

◇事業名／国庫補助道路改良事業・国庫補助舗装新設事業

◇事業年度／昭和59年度～平成7年度

◇改良区間／起点：北佐久郡立科町芦原
終点：小県郡長門町長久保

◇構造規格／3種3級・幅員6.5 (9.0～11.0m)・設計速度40km/h

◇延長／4,770m

◇総事業費／32億7,500万円

風も涼しき笠とりのみね

■発行と編集／
長門町役場企業課
商工観光係
TEL 0268-68-3111(代)
FAX 0268-68-4011

題字：北澤貞利町長

学者村で懇談会を開催

平成7年8月17日、学者村山の家前広場で、学者村有志の皆さんと行政との懇談会を行いました。

この席上で話し合われた内容と、行政への要望事項に対する回答内容についてお知らせします。

まず、行政より昨年度と今年度において、水道水で大変ご迷惑をお掛けいた事に対する経過についての説明が行われました。

昨年度の経過については、「長門の風21号」でお知らせいたしましたので、内容は省略いたしますが、今年度の水道水が濁つてしまつた理由は次のとおりです。

8月14日、学者村水道に濁りが出てしまいました。この原因は今まで順調に稼働していた一号井戸の水中ポンプ

が故障し、今年度新たに設置した北の入(第2号井戸)水源だけの給水となり、夏場の水道使用のピークと重なつてしまつたため、一期に設置してある第一配水池の水位が極端に低下し、池の底部に沈殿していた砂を巻き上げてしまつたためあります。

この復旧にあたつては、お盆休み中でありましたが業者の協力を得て2日間で修理を行い、断水という最悪の事態は避けることが出来ました。(また、お客様の入り込みが少なくなつた10月に新しいポンプに取り替える工事を行いました。)

次に、懇談会で行わられた主な内容についてお知らせします。

1. 別荘地内の交通安全について

○スピードを出しすぎる車が多い。

○路上駐車が多くすぎる。

この問題の解決方法について諸々の意見が出されました。各自の自覚でルールを守るべきであるとの結論に達し、折に触れ「長門の風」で注意を喚起することとなりました。

2. 防犯体制について

○月に1~2回、夜の見回りをしても

らうよう、町から警察へ要請をしてもらいたい。

回答Ⅱ町より警察へ機会あるごとに要望を行つて参ります。

○入り口に門や監視カメラを設置した

○道路舗装をしてほしい。
回答Ⅱ個人のプライバシーの問題もあり設置する事は出来ません。

まちの わだい

スノウ&ロマン
リゾート
新宿でPR



町のホームページができました

インターネットで情報発信

世界的規模のコンピュータネットワーク「インターネット」上で長門町の情報発信を行うため、「ホームページ」を公開しました。

インターネットとは、世界中の大学や研究機関などのコンピュータ同士を電話回線などで結んだものの総称で、電子的な文書(電子メール)のやりとりや蓄積された情報(データベース)の検索、文字や写真に加え音声、動画などで構成された情報(World Wide Web=WWW)の閲覧などできます。

今回の長門町のホームページは、このうちのWWWでの情報発信で、企画財政課の

東京・新宿のNSビルで、10月27日から11月1日まで、「スノウ&ロマンリゾート 長門町'95 WINTER」(長門町観光協会主催)と題した、町の観光キャンペーンが行われました。

これは、前回、今年6月に続く2度目の開催です。

会場の新宿西口NSビル大時計ホールでは、ふるさとセンターの紙すきの実演、長門牧場のアイスクリームの販売、原始古代ロマン体験館やスキー場のPRのほか、ニューモデルスキーやスノーボードが展示されました。

また、10月30日と31日には、エコーバレープロスキークール校長の高橋信昭さん(姫木第一)による講演会も行われ、オフィス街の若いサラリーマンやOLたちで会場はにぎわいました。

回答) 道路が傷みやすい所や急坂等の危険箇所を優先し、順次道路舗装を行つております。

○2期で車が転向出来ないところがある。

回答) 平成8年度予算で工事を実施します。

○道路側溝にふたをしてほしい。

回答) 全体に実施することは経費的に困難であります。特に危険と思われる場所については、年次計画により実施します。

○遊歩道や道路の路肩が痛んでいる箇所がある。

回答) 見回りを行い、傷みの激しい箇所につきましては、直ちに補修致すようにしております。

が、見落とす箇所もあると思われますので、お気づきの方は、お手数でも管理事務所までご連絡下さるようお願いします。

○山菜や花木を盗みに来る人がある。

回答) この問題については大変苦慮いたしております。来年度からしばらくの間シーズン中の見回りを強化する体制を取りたいと思っています。

○テレビの映りが悪い。

回答) 有線テレビを希望する方が多ければ設置の検討いたしますが、設置するには莫大な金額が掛かり高額の負担金となります。

○管理費はどのように使われているか。

回答) 水道の改修費・道路の維持補

修費・職員の人件費等に使つております。

○公道に立入禁止の札を立て鎖で閉鎖している人があるが、役場ではどのようを考えているのか。

回答) この公道の奥には現在別荘は立つてないこと、また、夜アベック等の車が多く入つて来るなどの問題がありましたので、防犯上から設置を認めました。この鎖は鍵が掛かっておりませんので、散歩など通行される方は自由に通行できるようになつております。

○熊蜂(大型の蜂)の巣が家の軒下にあるがどのようにしたらよいか。

回答) 熊蜂は危害を加えなければ刺すようなことは滅多にありませんが、出会い頭で蜂自身が身の危険を感じたときは刺します。素人がこの巣を取ることは非常に危険でありますので、管理事務所にご相談ください。

○永住されている方から出された質問

回答) 郵便ボストンを設置してほしい。

汲み取り料金改定のお知らせ

平成8年1月1日より、上小地域全体の汲み取り料金が値上げされたことにより、別荘地の料金は、18リットルあたり288円となりました。ご理解とご協力をお願いします。

局長)。

○長門町の老人福祉施策はどのようなものか。

回答) 現在、老人保健施設(50床)・

デイサービスセンターを設置し

あります。またさらに、特別養護老人ホームの建設も近隣の町

村と共同で建設することが決定

しております。これら施設の利

用を希望する方は、役場町民課

にご相談下さい。

○民生委員はどうなつているか。

回答) 学者村を担当する民生委員は、

長久保2区の丸山石雄さん(電

話68・2055)となつていま

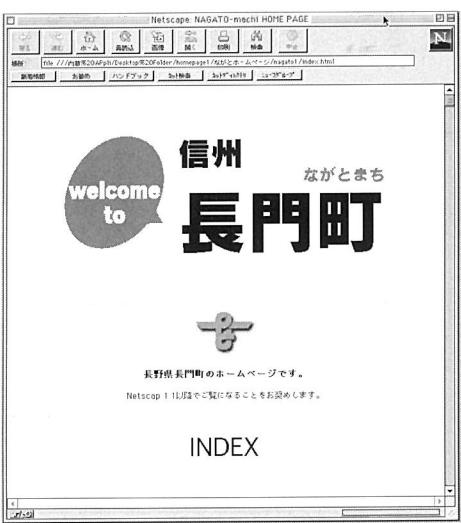
すので、お気軽にご相談下さい。

▼問い合わせ 企画財政課企画係(番号

68・68・3111 有線3030)

以上が懇談会で話し合われた内容です。長門町が別荘開発を行つた原点は、田舎と都会との交流を通じて町の活力を生み出すことでした。今後も、このような懇談会を開催し、当初の目的を達成したいと思っておりますので、大勢の方に参加していただき、建設的な意見やご提言下さいますようお願いします。

現在、町内でインターネットを利用している方は、まだ多くはないと思いますが、将来的には、インターネットを利用して、生活に直結したサービスの提供も可能ではないかと思います。



建物共済のおすすめ

あなたの別荘は、火災や自然災害など不慮の災害に対して備えは万全ですか。

こんな問い合わせをしてちょっと不安に感じられた方は、のうさい(農業共済組合)の建物共済におまかせください。

のうさいの建物共済は、安い掛金で大きな補償をモットーに親しまれており、現在長門町の別荘所有者のうち約550戸の方にご加入をいただいており、その補償額は65億円に上っております。

どうかこの機会にのうさいの建物共済で別荘の守りを固めてください。

☆建物共済の特長

- 掛金が安い
- 家具家財も含めて補償
- 各種費用共済金がプラスされる

加入額	火災共済		総合共済	
	一般造	防火造	一般造	防火造
100万円	810円	730円	2,000円	1,810円
500	4,050	3,650	10,000	9,050
1,000	8,100	7,300	20,000	18,100
1,500	12,150	10,950		
2,000	16,200	14,600		
3,000	24,300	21,900		
4,000	32,400	29,200		

【補償内容】

◇火災共済

*火災・落雷・車両の飛び込み・給排水設備の事故に伴う水濡損害

*爆発・破裂・物体の落下・衝突

◇総合共済

*火災共済の灾害・風水害・雪害

*地震(加入額の20%)・その他自然灾害

※表中の防火造とは、外壁がモルタル等の不燃材料で造られた建物

◆加入申込み・お問い合わせ先

のうさい上小(農業共済組合) 建物共済係

TEL0268-35-3333

徳川家康は天下の統一を進める手段として、慶長年間に江戸を中心とする五つの道を整えました。これを「五街道」と呼んでいます。信州を通過したのは、このうち中山道で、東海道を一级とすれば二级にあたり、江戸の日本橋を起点として、けわしい碓氷や和田峠を越え、木曽路を通り美濃路からさらに近江の国に入り草津の宿で東海道といつしょになり、京都まで行く道で、この間には旅人が宿の宿場が六十九もありました。

私たちの町にあった長久保宿は江戸から二十七番目、京都からは四十三宿目でした。江戸時代には全国の諸大名が幕府へ軍の役務を奉仕するため、武器を持ったり大勢の兵士をつれて江戸に行き、隔年で勤めました。このことを参勤

茶屋は明治三十一年代の道路改修で切り通しがあけられたので、茶屋の位置が路面より数メートルも高くなり位置が悪くなつたので、峰から約三百メートルほど下がつた芦田宿側に移つてしましました。

児玉断 烟たつ浅間がたけをながめつつ若葉がくれに浅間が見える 笠取り越えゆく馬子の唄と、うたわれた歌詞は、峠の情景をズバリ言い表していま

る人たちにとつては、砂漠のオアシスのようなところでしたから、中山道の名所となつていました。

なだらかな道の峠でしたが、大行列をはじめいろいろな旅をする人が往つたり来たりして、この峰に着くと決まってかむつている旅笠を取り汗をぬぐい景色を眺めぶんにぎわいました。

また、長久保宿の東、佐久郡の芦田宿と小県郡長久保宿の中間にあたる比較的なだらかな峠の峰には、小松屋という茶屋があり、峠の茶屋といわれています。

児玉断 煙たつ浅間がたけをながめつつ風も涼しき笠とりのみねと、むかしの人が詠んだ笠取峠の歌は、いかにも峠でひと休みする当時の旅人の心情がにじみで

ます。昨年は、阪神大震災に始まり、オウム事件で明け暮れた毎日のような気がします。

今年こそいい年になりますように、と祈りながらの新年を迎えています。

さて、私個人の話になりますが、昨年は4月にこの企業課に配属となりてすでに9か月を過ぎてしましました。昨年の暮れには例年初旬に発行する地代などの納付書が遅れてしまい、みなさんは大変ご心配とご迷惑をおかけしたこと

を紙面を持ってお詫びいたしたいと思います。なお、納期限は1月の末としておりますのでご協力をお願いいたします。また、この「長門の風」につきましてもつと発行するつもりではいたのですが他の仕事に追われ結局発行部数が少なくなつてしましました。今年こそは!(とは毎年考ることなのです)が、年4回の発行を目指してがんばりたいと思います。紙面の充実につきましては、なほいつその充実を図るために、みなさんのご協力も併せてお願いいたします。

最後になりましたが、今年も皆様のご健康とご多幸を祈念いたします。

編集後記